

## 概況

三徳庵は、平成24年度より、「学校に茶道を」という活動目標を掲げて、「学校茶道の集い」を開催して、学校での茶道学習機会の増進を直接間接に推進していく体制整備に着手し、平成25年度から、学校茶道特別研修会を実施し、学校指導者研修修了証を発行しているが、平成26年度には、研修会修了者に対しても資格者研修会を実施して、つねに学校現場での教育方針に沿った指導が行えるように体制を整えた。

また、平成25年度より地域の人々にも三徳庵に親しみを持っていただくように、「抹茶をたててみませんか」との初心者向けの体験教室を実施し、平成26年度には、花園小学校、四谷小学校、四谷消防少年団等からも、講座を依頼されるようになってきている。

## I. 事業の状況

### 1. 茶道文化研究に関する学術的研究を振興するための顕彰・助成および研究（公益目的事業1）

毎年出版される外部のすぐれた茶道文化研究を顕彰するのみならず、助成金によって、外部の研究者の茶道文化研究をも助成し、あわせて独自の調査研究を行い、それらの成果を公開する。

#### 1. 茶道文化学術研究の顕彰

- ・平成26年に出版されたすぐれた研究図書に対して、茶道文化学術賞・茶道文化学術奨励賞を贈呈するため、茶道文化学術賞選考委員会で審議を実施した。

平成26年度の審議結果は、以下のとおり

茶道文化学術賞は、齋藤 康彦氏『根津青山「鉄道王」嘉一郎の茶の湯』（宮帯出版社刊）、茶道文化学術奨励賞に、石塚 修氏『西鶴の文芸と茶の湯』（思文閣出版刊）を選定した。

#### 2. 茶道文化研究への助成

- ・茶道文化研究を促進するため、申請を受けた研究計画に対して、茶道文化学術助成を行うことの検討も茶道文化学術賞選考委員会で審議を行ったが、平成26年度茶道文化学術助成金の該当研究無しとした。

#### 3. 調査研究の公開

- ・茶道文化学術助成金の平成24年度研究成果報告書を作成した。

一般助成 橋本 素子氏 室町時代政治儀礼における喫茶文化の受容について

一般助成 小出 祐子氏（代）数寄屋大工『庄五郎』の事績と系譜に関する調査研究

一般助成 伊藤延男氏（代）宗湛日記にみる茶の湯の空間と所作の総合的研究（二年度）

以上の報告書は、冊子として配布したほかに、ホームページ上にダウンロード可能な形で、公開した。

- ・「美学から見た茶道」、「茶道の芸術社会学的研究」、「江戸初期版行茶書類の研究」という項目を掲げて調査研究を行った。

## II. 茶道文化体験の提供及び茶道文化体験を提供できる茶道文化普及者の育成（公益目的事業2）

国内外を問わず各地での茶会の開催を通じて、広く茶道文化体験を普及させるため、講演・体験講座等を通じての啓蒙活動を実施。トークショー形式の普及イベント「お茶つながりがおもしろい」を開催した。

### 1. 茶会の実施（主催）

- ・平成26年度の実施結果は、以下のとおり

春季大茶会	於 護国寺	平成26年4月29日
体験茶会	於 聖徳記念館絵画館	平成26年9月7日
		平成27年2月1日
仙樵忌茶会	於 徳友会館	平成26年10月5日
秋季大茶会	於 護国寺	平成26年11月2日
初釜	於 徳友会館	平成26年1月6～8日

### 2. 茶会の実施に対する協力

- ・慈善目的、文化施設公開目的の茶会の実施に対して協力し、茶道文化体験の普及並びに、文化財の公開に協力した。

徳川茶会	於 徳川美術館	平成26年10月25日
護国寺主催 慈善茶会	於 護国寺	平成26年12月14日
薬師寺修二会花会式	於 薬師寺	平成27年3月28日

### 3. 茶道文化普及者の育成

- ・大日本茶道学会茶道の点茶実施教習に加えて、点茶理論等の講習を行い、茶道文化体験を普及させることができる人材を育成した。

#### ■茶道講座の開催

- ・主催事業として、本部において、茶道教習、関連文化講座を実施した。
- ・地方での研修会・講習会を実施した。
- ・受託事業として、各地の文化センターで茶道講座を開催した。

#### (イ) 本部開催

点前 および茶花教習	於 本部教場	通年
夏期講習会	於 日本青年館	平成26年8月2・3日

茶道講座	於 本部教場	平成26年5月24日 平成26年9月6日
夏期集中教習	於 本部教場	平成26年8月23日
茶会の心得	於 本部教場	平成26年4月27日
水屋の心得	於 本部教場	平成26年4月27日
学校茶道特別研修会	於 本部教場	平成26年8月9・10日 平成26年12月20・21日
学校茶道資格者研修会	於 本部教場	平成26年8月24日
半日体験講座	於 本部教場	平成26年6月28日 平成26年11月29日
茶花特別講習 水仙	於 本部教場	平成26年12月12日
茶花特別講習 椿	於 本部教場	平成26年1月21日

(ロ) 大日本茶道学会各支部を拠点とした地方での研修会の実施

福岡研修会	於 大濠公園日本庭園	平成26年5月17・18日 平成26年9月20・21日
高知・安芸支部合同研修会	於 湯川旅館	平成26年5月31日
静岡研修会	於 富士ロゼシアター	平成26年6月22日 平成26年11月30日
埼玉県支部連合会研修会	於 徳友会館	平成27年2月28日
陽雲の会（埼玉・群馬県境）	於 陽雲寺	平成26年9月28日 平成27年3月15日
宇都宮支部研修会	於 ホテルニューイタヤ	平成26年6月15日 平成26年11月16日
長野研修会	於 軽井沢 寶性寺 於 駒ヶ根 長春寺	平成26年5月25日 平成26年9月28日
山梨県支部研修会	於 六玄	平成26年7月6日
郡山支部研修会	於 麓山荘	平成26年5月17日 平成26年9月6日 平成26年11月22日 平成26年12月6日 平成27年2月21日
会津若松支部研修会	於 会津若松市生涯学習センター	平成26年4月13日 平成26年5月12日 平成26年7月7日 平成26年9月1日
	会津若松市一箕公民館	平成26年11月10日
	会津若松市生涯学習センター	平成26年12月1日

山形県三支部（酒田・鶴岡・余目）合同研修会

於 遊心館

平成26年9月13・14日

山形支部研修会

於 宝紅庵

平成26年6月15日

(ハ) 各種文化センター等での茶道講座の受託・提携

朝日カルチャーセンター

東京、横浜、千葉、名古屋

NHK文化センター

郡山、仙台

三越カルチャーサロン

三越本店

よみうり日本テレビ文化センター横浜

横浜

『定年時代』誌提携講座

於 本部教場

(ニ) 学校等での茶道講座・茶会の受託

新渡戸学園

東京・中野区

平成26年7月17～19日

平成26年9月～12月(4回)

平成26年12月16, 17, 18日

平成27年3月9, 10, 14日

オープンキャンパス

平成26年7月20日

四谷小学校

東京・四谷

平成27年2月5, 9, 18日

四谷消防少年団茶道教室

東京・四谷

平成27年3月14日

花園小学校

東京・新宿

茶道体験 平成26年6月19日

平成26年11月7日

マセター 平成26年7月22日

部活 平成26年6月～平成27年2月(12回)

菊名小学校

神奈川県・横浜

平成26年9月26日

足立新田高校公開講座

平成26年10月～11月

足立小学校

平成27年2月16日

青山学院大学茶道体験

於 本部教場

平成26年6月14日

フェリス学院茶道体験

於 ACC 横浜

平成26年8月5日

(ホ) 関係者を集めての交流・経験交換会を実施した。

学校茶道の集い

於 本部教場

平成26年4月26日

大学茶道の集い

於 本部教場

平成26年8月6日

4. 教習段階の認定

・申請並びに正教授は履修報告書ならびに筆記試験、長盆は実技試験・筆記試験にもとづいて、茶道教習課程の認定を行って認定証（許状）を発行した。

## 5. 点前体系の公開

- ・点前教本の「小習 上巻」、「七事式 下巻」、「麗澤棚」、「真之行台子 伝書」、「真之行台子」、「中伝 台天目」を再版して、関連教材の充実を図った。
- ・『茶道の研究』を毎月刊行した（第59巻第5号から第60巻第4号まで）。

## 6. 広報・普及活動

- ・一般の人々への茶道文化体験の普及に直接結びつくものとして、広報活動を行った。

茶道体験教室 於 本部教場 平成26年7月5日  
平成27年3月7日

トークショー「お茶つながりがおもしろい Vol.5」（ピーター・バラカン 田中仙堂）  
於 日経ホール 平成26年8月30日

第15回仙心会茶道工芸展を日本橋・三越において実施し、茶箱というテーマを設けて、現代に親しめる茶道具の在り方を提案した他、呈茶席を連日開催した。

平成27年3月25日～31日

茶道文化普及のための広報誌「えんじゅ」NO.79～82を発行した。

- ・大日本茶道学会の各地方支部の活動報告をもとめる中で、支部の記念行事等には講演の交流の機会を設けて、公益財団法人三徳庵の設立目的にも合致する茶道文化普及活動を、地方支部においても実現されるように啓蒙。

大日本茶道学会埼玉県支部連合会総会  
於 川口 リリアホール 平成26年4月13日

大日本茶道学会千葉県支部総会 講話「『茶の本』と利休」  
於 市川文化会館 平成26年5月6日

大日本茶道学会千葉県支部設立45周年  
於 幕張ホテルニューオータニ 平成26年10月25日

大日本茶道学会神奈川県支部新春のつどい  
於 ホテルキャメロットジャパン 平成27年1月24日

大日本茶道学会神奈川県支部総会  
於 ホテルキャメロットジャパン 平成27年3月14日

## 7. 他の茶道文化団体等との連携

- ・東京茶道会、各地カルチャーセンターと連携して、茶会、講演会を実施し、茶道文化体験の普及に努めた。

NHK文化センター仙台 於 仙台教室  
特別講座「茶道から学ぶ現代人のマナー」 平成26年10月14日

特別講座「道具からお茶が広がる」 平成26年11月26日

東京茶道会 於 護国寺 平成26年10月12日

東京茶道会		於 護国寺	平成27年3月15日
朝日カルチャーセンター横浜	茶会	於 横浜・三溪園	平成26年6月8日
東京茶道会	茶筥供養	於 護国寺	平成26年12月7日
朝日カルチャーセンター千葉	講演会「世界に向けて茶道を」		
		於 幕張ホテルニューオータニ	平成27年2月7日
朝日カルチャーセンター東京	茶会	於 護国寺	平成27年3月22日
東京茶道会	招待茶会	於 護国寺	平成27年2月11日

## 8. 国際交流の推進

国際イベントで、呈茶協力を行った。また、来日外国人向けに茶道体験カリキュラムを行った。

世界社会学会議		於 パシフィック横浜	平成26年7月15～17日
上智大学サマーセミナー		於 本部教場	平成26年8月8日
いけばなインターナショナル		於 本部教場	平成26年10月23日

## III. 茶道関連、図書・用品の販売（収益事業 1）

### 1. 仕入れ商品の販売

茶道学習に役立つ図書や茶道用品を仕入れ販売し、茶道学習や茶道文化体験への利便性を高めた。

## IV. 管理部門（法人会計）

### 1. 会員

賛助会員を組織して、賛助会費による財団運営の安定化を図っている。

### 2. 寄附

当法人の事業目的を周知させるパンフレットを作成し配布したほか、公益財団法人に対する寄附の優遇制度も告知し、寄附の促進を図った。